

# グローバルにいがた



## 国際交流拠点から

from  
ロンドン



中沢 賢治さん  
＝見附市出身＝

### 時越える建築の融合

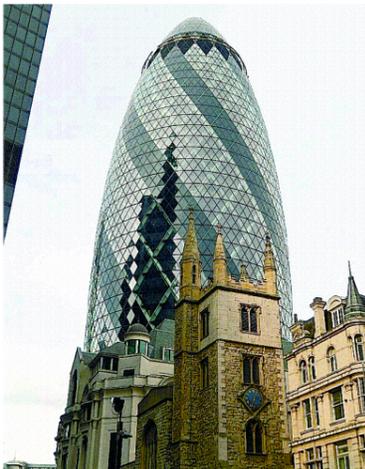
ロンドンに本部のある欧州復興開発銀行（EBRD）で働いています。ロンドン勤務は2度目で通算9年になります。この国際機関は旧ソ連地域の経済復興と市場経済への移行を支援するために1991年に設立されました。

ロンドンの金融街シティは、今も昔も世界の商業・貿易金融の中心地です。西側に比べて厳しいビジネス環境にあるのがEBRDの仕事です。2008年の世界金融危機、11年のアラブの春を経て活動地域を拡大するなど、この組織は進化を続けています。

ウズベキスタン、マケドニア、キルギスでは事務所長として12年間勤務しました。10年のキルギス政変は忘れられない思い出です。4月7日水曜日のお昼に大統領官邸前を中心に市街戦となり、自宅で不安な一夜を過ごしました。翌日出動して自宅地区方向に群集との緊急連絡が入り急行しました。家族は無事でした。インタビューストに出ました。夜は真暗で懐中電灯は手に自宅に戻り2匹の犬と一緒に知人宅に移りました。天山山の裾野に赤いケシの花が群生するこの美しい国の発展を願わずにはいられません。

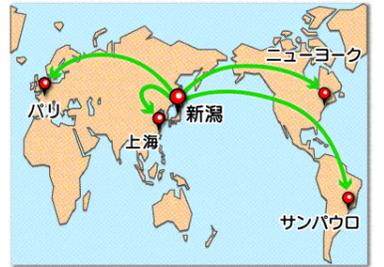
ロンドンの暮らしては春のボタンの花、秋のナナカマドなど豊かな自然を身近に感じます。ウズベキスタン生まれの2匹の犬を連れて、家族で公園を散歩するのは楽しみです。仕事帰りに金融街を抜けてテムズ川まで出るナタガネが、浜辺には海軍の戦艦が、直江兼続が漢詩に詠んだ春の情景です。

（中沢さんはEBRDでスマールビジネス支援チームのシニアマネジャーをしています）



シティのランドマークになっている高層ビル。外観から「herkin」(クルス用の若いキウウリ)と呼ばれ、親しまれている。

新潟日報社が開設した米ニューヨーク、ブラジル・サンパウロ、中国・上海、欧州（パリ）の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をレポートしてもらい、毎月第1月曜日に紹介しています。また、新潟日報ホームページ「モア」にも掲載し、感想や意見を受け付けています。



第1月曜掲載

from  
深圳



東 豊さん  
＝三条市出身＝

### 各地の県人7月集う



深圳の海の玄関口「蛇口」

3年半前から広東省深圳市に駐在しています。同僚夫妻と当地の新潟県人会に参加し、上海や北京など中国各地に新潟県人会があり、活動されていることを知り、各地の県人会の会合にも出席して故郷の話や聞かずに、間違いなく心がなぐさまりました。そして合同県人会を開こうという話が持ち上がり、7月19日に深圳で開催することになりました。華南地方の深圳、広州、香港の3県人会で準備を進めています。県人会には新潟県出身者をはじめ、新潟県ゆかりの企業勤務者や新潟県人と結婚している人など、さまざまな人がおり、驚いています。

深圳は中国初の経済特区。この30年間の中国社会や経済の変化を代表する土地と言えます。その深圳で新潟県人や新潟県関係者が集い、おいしい新潟の地酒で、故郷に思いをはせたいと思います。

（東さんは深圳新潟県人会副会長です）

約30年前、中国黒竜江省ハルビン市に留学していた私は大学に急ぎよ呼び出されました。中山服（人民服）に着替え、1台の乗用車に乗せられて国際飯店に到着しました。聞けば、新潟県知事一行がハルビンに到着し、中国側招待要が設けられるということでした。

今風に言えば中国側が用意した「サプライズ」です。新潟県出身の若者の突然の参加に知事をはじめ、皆さんが大変驚いていたのを記憶しています。同行していた新潟日報の記者から取材を受けました。中国で初めて意識して新潟県人に会った経験でした。

以来二十数年（途中8年ほど中国と無関係なこともありましたが）、仕事の関係で中国に駐在したり、頻りに行き来を繰り返しています。ただ、この間何人かの新潟県人の方とはお会いしましたが、特に意識したことはありませんでした。

from  
NY



野口 レイ子さん  
＝長岡市（旧栃尾市）出身＝

### 古里感じる緑の水源地

復旧工事は川をコンクリートで固めるのではなく、できるだけ自然に戻すように岩を積み上げ、もともとどの景観を損なうことなく行われました。自然への思いやりだと感じました。こんな風に自然を大切にすることを心がけたいと思います。

（野口さんはNYでヘアサロンを経営しています）

山あいに入っていくと、曲がりくねった道路が続き、川のせせらぎが聞こえ、四季の変化を感じます。そして澄みきった空気を胸いっぱい吸い込むと本当に元気がなります。

私の育った栃尾（長岡市）にとっても似ているところで、古里に帰ってきたような感動があります。心を癒やしてくれる大切な場所です。栃尾にも杜々の森という全国名水百選に選ばれた水源地があり、環境的にも素晴らしいと感じます。フィニッシュで飲む水道水は、まろやかで美味。いつもペットボトルに入れて、たぐさんら帰ります。

水道水が飲めないというイメージもある海外。意外と思われるかもしれませんが、ニューヨーク（NY）の水道水は飲むことができます。普通においしく、数年前に当時のブルームバーグ市長が「全米で最もきれいな水道水だ」とテラナウンスしたこともありました。

NY州は州北部にある三つの水源から長い水道管を通して水を引いています。これらの水源はろ過が不要なほどきれいだ、国のお墨付きを得ているそうです。その水源の一つ、NY市内から車で3時間ほど北上したところに緑豊かなキャッツキルがあります。知り合いが、キャッツキルにあるフィニッシュという街に住んでいて、時々週末に主人と一緒に遊びに行きます。



NY州の水源地の一つ キャッツキル

from  
ブラジル



金子 国栄さん  
＝十日町市出身＝

### 地元W杯優勝なるか



レジストロのサッカークラブの少年たち。W杯での活躍を夢見てボールを追う＝レジストロ

私は、決勝でブラジルと日本が対戦するのを切に願っています。どちらを応援するかですって？それは私だけの秘密です。

（レジストロ日伯文化協会会長を務めている金子さんは、急逝されました）

サッカーワールドカップ（W杯）まであとわずか。一日ごとに、胸の高鳴りを覚えます。ブラジルはW杯の歴史の中で、全ての大会に出場した唯一の国。優勝回数も最多です。

世界的に有名な選手も大勢います。サッカーの王様といわれるペレ選手は約20年間に1363試合に出場。前人未踏の1281のゴールを記録しています。彼はサントスチームの黄金時代に活躍し、クラブの世界チャンピオンに2度輝いています。

世界の年間最優秀選手に選ばれた選手も、ロナウド、ロナウジーニョ、ガウショら、そうそうたる顔ぶれ。名選手のシニコ、ダウンからは日本に渡り、選手や監督として活躍しました。

1950年のブラジル大会で、ブラジルチームは破竹の勢いで快進撃を続けました。ブラジル国民は優勝を信じて疑いませんでした。なにしろ、ウルグアイとの決勝では引き分けても優勝したから、国中が優勝祝いの準備をしたのも無理はありません。

しかし、結果は1対2の敗戦。優勝したウルグアイの選手が大通りを眺め、あまりの静けさに「自分たちは勝たなかった方が良かったのではないか」と言ったほど。優勝祝いをしようと思っていたウルグアイの選手はその気になれず、ボーイに頼んでサンドイッチを買ってもらい優勝祝ったという逸話が残っています。

ペレは少年で、その日プロのサッカー選手だった父親が号泣していたのを覚えています。彼が「自分の子供や孫と同じ思いをさせたくないから今回はぜひブラジルに勝ってもらいたい」と語っていました。

学校法人 つくば開成学園 広域通信制  
つくば開成高等学校 0120-33-4141  
転入生随時募集中!!!  
学校説明会開催!  
6/7(土) 10:00~12:00 終了  
10:00~ 全体説明会  
10:30~ 個別相談会  
県内各学習センター  
新潟学習センター  
長岡学習センター  
上越学習センター  
長野学習センター

リニューアル3周年感謝祭  
遠藤実記念館「実唱館」  
TEL 0256-77-2777  
お問合せはこちら  
所在地 〒953-0012 新潟県新潟市西蒲区越前浜6913-1

平成26年 6月8日(日曜)  
10:00~ 開館 (入館料500円)  
11:00~ 遠藤実3Dフィギュア除幕式  
12:00~ 遠藤実メモリーカラオケ大会  
カラオケ大会出場者 (50名)  
当日ご入館のお客様の中より希望者 (申込受付/10:00~11:00) 多数の場合は抽選

平日限定1泊3食付のゆったりプラン  
22時間ご滞在  
平日 1泊3食 10,000円  
湯沢グランドホテル 本郷の湯  
025-784-2351(代) http://yuzawagrandhotel.jp/

旅の広告を見た。その3ヶ月後。  
先々の未来をかえる。  
JAAA Japan Advertising Agencies Association  
青空の中にいた。